

2020年度 年末手当シリーズ③⑤

東日本ユニオン 中央本部

これが現場社員の声だ！

安定を求めてこの会社に入り仕事をしている。「赤字」と会社は言うが、そのたびにボーナスを下げられたら住宅ローンの返済もできなくなる。地震のときとは違う情勢の今回のコロナ禍は、当分続くと思う。ならば社員のやる気が出るような金額を会社は出すべきであり、それが働く上でのモチベーションになるのは間違いない！要求通りに「年末手当は**3.0ヶ月**」の満額回答を会社に希望します！

JR東日本は、今はコロナ禍で赤字だけど、社員の幸福実現のために奮起するという姿勢を世間にも、そして社員にも見せて欲しい！！

コロナ赤字は組合員の責任なのか？会社は組合員の要求にしっかり応えろ！！

コロナで大変なのは会社経営陣だけじゃない！我々だって普段以上に気を使ってコロナにかからないよう注意しながら日々働いているんだ！身を危険に晒しながら社会的使命を全うしているんだから、最低限ボーナスくらいはしっかり払って、我々の日々の苦勞に報いるべきだ！

好調な業績のときに貯め込んだ分を、こういうときにこそ出してもらいたい！

世の中を見たときに「下がるのは仕方ないかな」という風潮ですが、やっぱり納得いきません！よその企業は業績が良かったときは社員に還元していたはずです！下がったときだけ連動は許せない！

会社は施策ばかりに経費を使うのではなく、このような状況のときこそ、社員にも還元すべきだ！

コロナ禍で、現場社員はマスク着用や3密防止、飲み会を我慢してまで頑張っている。現場が一番大変なんだから、社員の頑張りに見合ったボーナスを出してくれなければ困る！

右肩上がりのときに「安定支給」としてボーナスを抑えてきた！忍び難きを忍び、堪え難きを堪えてきた現場社員に対して、**3.0ヶ月要求満額回答**をしろ！